Woody Valley

スチール製ワイヤー

のレスキューハンドル

樹脂製ワイヤーの レスキューハンドル



Woody Valley [X-rated 7] ハーネスをご使用されているお客様へ。

エックスレイティッドフハーネスで低負荷時にレスキューハンドルが破損した事例を記録いたしました。

2016年~2017年~2018年の販売されたハーネスを対象にした広範なテストにより、この破損に至ったのは経年劣化ではなく、シンブル(プラスチックトグルの輪っかを繋いだ部分)の先端が尖っていたためであることが判明しました。偶発的に鋭角になったのではないかと考えています。

今後、このような破損事例が発生しないよう、樹脂製ワイヤーのレスキューハンドルを最 新のスチール製ワイヤーに交換することといたします。

日本輸入販売元である弊社、株式会社スポーツオーパカイトまでご連絡いただければ、無料でスチール製ワイヤーのレスキューハンドルである交換用ハンドルをお渡しします。 その際、ご使用のハーネスシリアルナンバーのお知らせと、旧レスキューハンドルの返却をお願いいたします。

交換用レスキューハンドルが届くまでの間、プラスチック製ワイヤー付きレスキューハンドルの安全性を確認する方法をご紹介します。下写真のように、腕でハンドルを引っ張る力をかけると、健康な平均的な体格の人なら30kg~50kgの力をかけることができます。これにより破損しない場合は耐空性を評価するのに十分すぎるほどの力ですので、交換用レスキューハンドルが届くまでご使用をお願いします。

